

一般社団法人日本損害保険協会 助成
第14回脳外傷・高次脳機能障害
リハビリテーション講習会

高次脳機能障害者の 生活の自立にむけた第一歩

場所

京都府立医科大学
図書館ホール

日時

平成27年

1月25日(日)

13:30~16:30 (受付開始:12時30分~)

内容

◎「高次脳機能障害とは」

◎当事者による発表「当事者の経験談」

◎当事者による演奏「トーンチャイム」

◎講演「高次脳機能障害者の生活の自立にむけて」

講師：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援
機構障害者職業総合センター特別研究員田谷勝夫先生

参加費
無料
(事前申込不要)

どなたでもご参加いただけますのでぜひお越し下さい

主催
脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション
講習会京都実行委員会

後援
京都市・公益社団法人 京都府看護協会
一般社団法人 京都府医師会
一般社団法人 京都府理学療法士会
一般社団法人 京都府作業療法士会
京都府言語聴覚士会、京都精神保健福祉士協会
京都府臨床心理士会
社団法人 京都社会福祉士会
公益社団法人 京都府介護支援専門員会
社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
社会福祉法人 京都府社会福祉協議会
京都医療ソーシャルワーカー協会

協力
京都府



お問い合わせ先
京都府リハビリテーション支援センター
TEL: 075-251-5399

高次脳機能 障害とは

病気や事故などが原因で脳が損傷し、
言語・思考・記憶・行為・学習・注意などに、
機能障害が起きた状態を高次脳機能障害といいます。

思いもよらない事故や病気に遭遇して、
様々な不安や悩み、戸惑い、ご苦労を抱えていませんか？

身体的なケガや病状は他人からみてもわかりますが、脳の傷は見えわかりません。
当事者本人も自分の症状に気づきにくく、前と変わりはないと思っていることも多いです。

性格が変わった、何が変わったかわからないけど色々うまくできなくなった、…など

外見上は問題ないように見えても、脳を損傷したことによって

「高次脳機能障害」の症状があるかもしれません。

病院でのリハビリが終了し、退院して家庭での生活や仕事に復帰した後に、

現れる変化に本人や家族、周囲が戸惑い、誤解し、

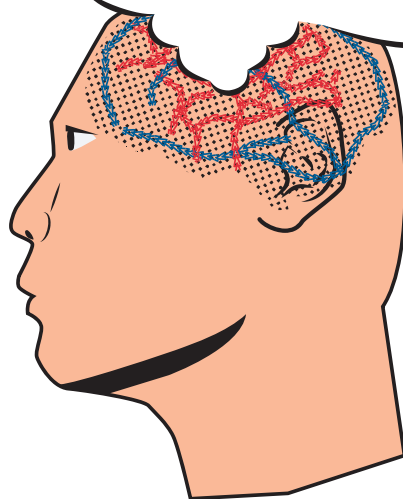
しばしば対人場面でトラブルになることもあります。

ひとりで悩まずに相談してみませんか？

周りのサポートや対応を知ることにより、生活がしやすくなることがあります。

できること、できないことがわかり、就労につながることもあります。

事故や病気のあと何か変わったと感じたら
見えにくい障害(高次脳機能障害)かもしれません



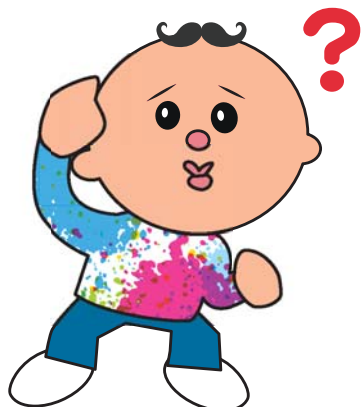
注意障害

- ・ぼんやりとしている
- ・気が散りやすい
- ・うっかりミスが多い
- ・すぐに飽きて集中力が続かない



行動と感情障害

- ・イライラしやすく怒りやすい
- ・何もしようとしない
- ・突然の暴言や暴力、大声などの行為をする



記憶障害

- ・すぐに忘れる
- ・何度も同じことを聞く
- ・少し前、または直前のことを覚えていない



遂行機能障害

- ・作業を計画的にこなせない
- ・周囲を気にせず自分勝手に行動してしまう
- ・簡単な操作ができない
- ・物事の優先順位がつけられない